

田 植

文 部 省

♩ = 120



シ - ロ イ ス ゲ ガ サ ア カ タ ス キ
う - ゑ る て さ き も あ し ど り も



ソ - ロ ヒ ス ガ タ ノ サ フ ト メ ガ
ふ - し も そ ろ へ て さ を と め が



ゆ - タ フ タ ツ エ ノ ツ タ キ ケ バ
う - た ふ た う ゑ の う た き げ ば



ソ ウ ロ タ ソ ロ タ ヨ サ フ ト メ ガ ソ ロ タ
こ と し は ほ う ね ん ほ に ほ が - さ い て



イ - ネ ノ デ ホ ヨ リ ナ ホ ソ ロ タ
み - ち の こ ぐ さ も こ め が なる

田植

土川五郎振

一、白い……………二回拍手

菅がさ……………兩脇を曲げ肩の高さにあげ前臍を肩の方に倒し笠のふちを持ちてかぶる如くす

あ……………兩手を少し持ち上げて後頭の後方へ恰もたすきを頭にかくる如くす

かだ……………兩手を前に運びて胸前にて兩手を交叉す

き……………にて兩手を左右(半ば左右前方へ)に開き手頸より先きを立てる

そ……………左手を前に出しつゝ左足一步前へ

ろひ……………にて右手先にて左の腕を軽くうつ(打ちたるるとき左手先をあぐ)

すが……………右手を前に出しつゝ右足一步前に

たの……………左手先にて右腕を軽く打つ(打ちたる時右手先をあぐ)

さをとめ……………右足を引き兩手を左へ肩の高さに流し右肩を下げ右下を見る

が……………左向足を引き兩手を右へ流し左肩を下げて左下を見る。

歌ふ……………左向となり左足一步前に上體を少しく前に傾け左手を前に前臍を軽く立てゝ右足にて床

を打つ

田植の………右足一步前右手を前と同じく上げて左足にて床を打つ

歌きけば………初め左足次に右足を出し前の通り繰返へす

揃うた………全生連手し右足を右へ左足を其後に兩膝をやゝ屈して右上を見る

揃たよ………左足一步左へ右足を其後に兩膝を少しく屈して左上を見る

早少女が………「揃うた」と同じ

揃た………「揃たよ」と同じ

稻の………右足を一步前に左手は後へ張り右手を前より頭上へ上げ(掌を左に甲を右に向け)膝を

少しくゆるめ顔は半ば前上方に向く

出穂より………其まゝ左廻りして後方を向き左手をあげ右手を後方に前と同じくす

なほ………正面に向き直る時左膝を床につけてかがみて兩手を頭上にあぐ

揃た………あげたる兩手先を柔かに左右に振る、顔は上に向く

二、うゑる………立ちて左足を左へ(右足と一様に)左腕を曲げて左手先を軽く輪にして左胸につけ

右手を其上に稻のなへを取る如くす

手先も………左足を右足の前に運び兩膝をかがめ右手を掌を下に向け右下に伸ばして植うる如くす

(右手を先を揃へて伸ばし拇指を掌の方に伏せて)

足取……………右足一步右へ兩膝を伸ばし右手を左胸に稻を取る如くす

も……………左足を右足の前に送り前の如く右手を右下に伸ばし植うる如くす

節も……………右廻りして背面を向き又右手にて稻を取る如くす

揃へて……………左足を右足の前へ送り兩膝を屈し右手を右下に伸ばして植うる如くす

早少女……………右足一步右へ右手にて稻を取る

が……………左足を右足の前に送り右手を伸ばし植うる如くす

歌ふ……………右廻はりをして正面に向き更に右足に體重を托し上體を右に傾け右手をあげ左足にて床

を打つ(一番の歌ふ田植の云々と同じことをなす)

田植の歌きけば……………第一の如くして三步右へ行く

今年は……………正面を向き右足を左前に振る時兩手にて拍手一回直ちに左方へ流し左足にて跳ぶ

豊年……………左足を右に振り兩手にて拍手一回右へ渡し右足にて跳ぶ

穂に穂が……………「今年は」と同じ

さいて……………豊年と同じ

路の小草も……………左へ二步兩手を右より下、下より左、左より上、上より右へと小さく輪を描くこ

と二回最後に兩手は左上に左足に體重を托して右足は一步右へ伸ばす

米がなる……………顔を右下に向け左手は左に立て、右食指を左手先きより右下に流すこと二回

昭和三年五月廿八日作